



DM データ・マニュアル で一般問題対策

苦手な一般問題を克服する！

「QBはひと通り解いた。year note も読み込んでいるはず。なのに模試では一般問題の点が合格ラインをなかなか越えない…」

と感じている人、いませんか？

実はこの時期「臨床は得点できて一般が苦手」という人、結構多いんです。なぜでしょう。

臨床問題は、QBを何度か繰り返していけば、わりと早く身につきます。でも一般問題は、QBを解いているときは「間違い選択肢まで細かく確認しない」ことが多いため、それが「正解選択肢」になったときに、自信を持って判断できないんです。

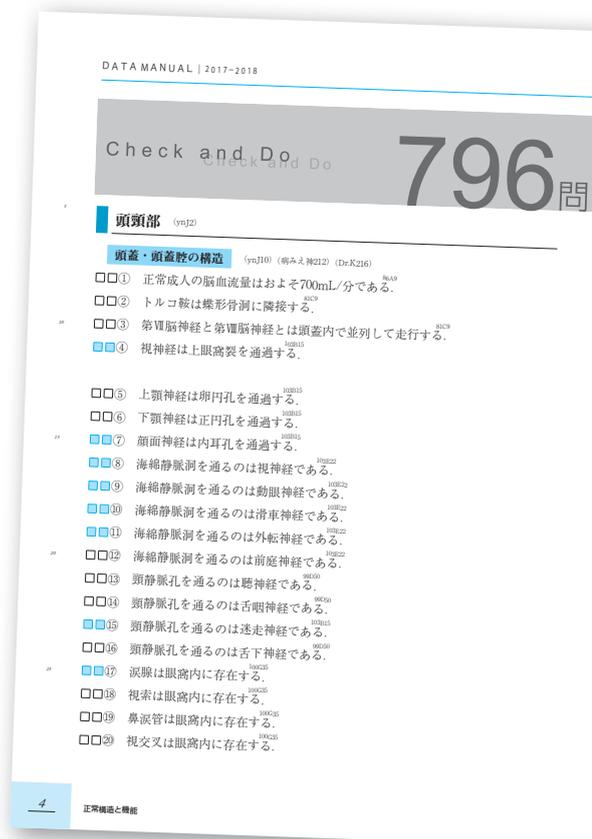
QBでインプット、DMでアウトプット

実際、QBで1回あたりに入れたはずの情報というのは、意外と不正確なものです。だから模試になると思ったほど点が取れない…

そこでオススメするのがデータ・マニュアル (DM)。国試の一般問題を一問一答化した〇×問題集です。選択肢をバラバラにして、1問ごとに〇×の確認ができるようにしてあります。

使い方はカンタン (かつ地道)。付録のカードを使って右ページの〇×をかくしながら、左ページの選択肢に自分で〇×をつけていってください。

QBでインプットされたはずの情報を、DMでアウトプットする練習をすることで、「ほんとうに正しく情報が定着して国試に使えるものになったか」をチェックできるのです。



医師国試・認定内科 データ・マニュアル 2017-2018



総論 内科・外科編
第19版
ISBN 978-4-89632-625-3
定価 (本体 3,800円+税)



各論 内科・外科編
第19版
ISBN 978-4-89632-626-0
定価 (本体 4,700円+税)



小児科
第18版
ISBN 978-4-89632-627-7
定価 (本体 3,300円+税)



産婦人科
第19版
ISBN 978-4-89632-628-4
定価 (本体 3,300円+税)

使い方 3 パターン

1 国試直前に駆け足でチェック!

- 解説が超シンプル**
問題・解説ともに、基本は1行
- コストパフォーマンスが高い**
QB 15冊分が4冊のDMに。
- 弱点がわかる**
解けない問題が目に見えてわかる。

メシュランで頻出事項がわかる!

青BOXは1周目問題!

青の問題文は近年5年分の出題!

必マークは必修問題!

前置胎盤 ★ (AT-832) (病みえ版122) (RB8182)

- ① 下腹部痛を主症状とする。
- ② 子宮内服掻爬や子宮内容除去術後に起こりやすい。
- ③ 頻度は母体年齢とともに増加する。
- ④ 頻度は経産回数とともに増加する。
- ⑤ 検出された胎盤の内視的観察が診断に重要である。
- ⑥ 癒着胎盤が多い。
- ⑦ 羊水過多となる。
- ⑧ 無痛性出血をみる。
- ⑨ 正産産で低出生体重児が生まれやすい。

本当に時間がなかったの
で解説がシンプルな方が
いいなあって…。
青の問題文だけ解きました。



2 苦手なテーマに絞って使う

一般問題の6割を占める「総論」

メシュランの星がついた「各論」

出題数40問の「小児科」
& 「産婦人科」

私は苦手な「総論」だけ
やりました。
「各論」の中で分野を
絞って使うのもアリです。



試験の直前に、 ぐんぐんチカラが伸びていく

1回、2回と使っていくと、模試や学内試験のたびに、目に見えて得点が伸びていくのが実感できるはずです。

一般問題は、国試直前がぐんと伸びる分野。

DMでじっくり“弱点つぶし”をしていきましょう。

3 自分の弱点を洗い出す

頭頸部 (yn)2

頭蓋・頭蓋腔の構造 (yn)10

- ① 正常成人の脳血流量は
- ② トルコ鞍は蝶形骨洞に隣接す
- ③ 第Ⅶ脳神経と第Ⅷ脳神経は
- ④ 視神経は上眼窩裂を通過

解けなかった
問題にチェック!

QBでは流し読みしてた
間違い選択肢もしっかり
演習できました。

